

先着
40名
(要事前申し込み)

東日本大震災・原子力災害伝承館 調査・研究部門活動報告会

当館研究員より、令和4年度に実施した各研究活動について報告いたします。

目 時
令和5年

3月18日(土) 9:20~11:10

会 場

東日本大震災・原子力災害伝承館 研修室
(福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39)

※オンラインでも生配信いたします。

申込フォーム 参加無料

右記QRコードから申込受付



プログラム

9:00~9:20	受 付
9:20~	開会 活動報告
① 常任研究員 青砥和希	「福島県における高校生向け災害伝承プログラムの比較検証」
② 常任研究員 葛西優香	「[まちのこし]のエスノグラフィー —福島県双葉郡浪江町での神社再建、神楽・民俗芸能・盆踊りの継承プロセスにおける住民心理と「ふるさと」の復興—」
③ 常任研究員 静間健人	「原子力災害の伝承施設における来館者体験の事例分析」
④ 常任研究員 山田修司	「移動のなかの災害」
⑤ 館長 高村昇 (長崎大学原爆後障害医療研究所)	「福島における環境放射能、放射線リスクコミュニケーションとリスク認知の変遷」
⑥ 上級研究員 安田仲宏 (福井大学付属国際原子力工学研究所)	「放射線防護行動の検証、専門家・作業員への聞き取り、ウクライナ戦時下での原子力防災活動と日本における原子力防災への反映」
⑦ 上級研究員 関谷直也 (東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター)	「東京電力福島第一原子力発電所事故に関連したリスク認知に関する国際比較研究」
⑧ 上級研究員 開沼博 (東京大学大学院情報学環)	「ハコにヒトを流し込むために」
11:10	閉 会

主催 東日本大震災・原子力災害伝承館

問い合わせ先：東日本大震災・原子力災害伝承館
住所：福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
電話：0240-23-4402
Mail: archive@fipo.or.jp
HP : <https://www.fipo.or.jp/lore/research-study>

